

# 就職支援業務報告（令和元年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

【6 ハローワーク小浜】

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ① 各指標に対する取組

雇用保険受給者の早期再就職促進を当所の重点課題とし、職業相談時におけるキャリアコンサルティングの実施、初回認定日での就職希望条件の再確認の徹底や求人情報等の積極的な情報提供を行うとともに、面接に不安を持つ求職者を対象とした模擬面接を積極的に開催することにより主な目標設定項目である「雇用保険受給者の早期再就職件数」については目標を達成しました。

また、管内事業所について、人材不足分野等を対象としたミニ選考会を積極的に開催し、求人充足対策に取り組みました。

#### ② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、ハローワークの職業相談等において必要とされる技能・知識に係る内容について、研修を年5回実施しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者の減少等に伴い、求人倍率が高水準で推移しており、求人充足に向けた取組みも課題となっていることから、「ジャスト求人マッチング（J KM）サービス」と題した取組みにより職業紹介担当職員による積極的なマッチングを実施しました。

また、求職者ニーズの詳細な把握により、的確なマッチングや求人条件の緩和、正社員求人に対する積極的なマッチングに努めた結果、就職件数に加え、正規雇用フリーター等の就職件数及び正社員就職件数についても目標を大きく上回りました。

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新型コロナウイルス感染症拡大により、離転職を控える傾向や感染防止のため外出を控えるなどにより、求職活動を控える傾向が続いています。

そのような方々に就職支援を行うため、年度前期にはできなかった来所勧奨による職業相談・紹介等を積極的に行い、求職者サービスの向上に努めるとともに、仕事探しの選択肢を広げるために、良質求人の確保や求人条件緩和についても、事業所訪問等により積極的に行います。

(4) その他業務運営についての分析等

当所では就職件数に比べ充足件数が少なく、令和元年度はその乖離が一段と大きくなったため、求人者に対して求人条件緩和を提案するなどにより、就職件数と充足件数の乖離が小さくなるよう努めます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じような全国ハローワークとの比較による評価

3 特記事項

令和2年3月よりホームページに求人情報（一般、パートの2種類）を月2回掲載し、ハローワークインターネットサービスの活用に加えて求人情報提供の手段を増やし、サービスの向上に努めています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、年度の前期はできなかった来所勧奨型職業紹介、事業所訪問による良質求人確保や求人条件の緩和を積極的に行い、職業紹介業務の積極的な推進に努めます。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	全ハローワーク共通の評価指標					所重点指標 ※2 (地域の雇用課題等に応じてハローワークごとに選択する評価指標)				
	主要指標			補助指標		ハローワーク紹介の 正規雇用フリーター 等の就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数		
	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率					
目標	911	880	205	36.8%	63.0%	67	2,560	361		
実績	975	847	242	36.0%	59.9%	80	2,253	371		
目標達成率 ※1	107.0%	96.3%	118.0%	97.8%	95.1%	119.4%	88.0%	102.8%		

※1 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※2 「所重点指標」は、所の業務指数等により選択項目数が定められている。